

2018年1月1日から2024年4月1日の間に順天堂大学 医学部附属浦安病院の循環器内科にて下肢血管内カテーテル 治療を受けた患者さんへ

【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院循環器内科では「アーチファクトの影響を低減した単純CTによる膝下血管の石灰化の評価とワイヤーの通過性に関する研究」という研究を行っております。この研究は単純CTを用いて膝下血管を撮影し、画像を調整して石灰化を評価した後に、カテーテル治療に於けるワイヤーの通過性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に下肢血管内カテーテル治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、末梢動脈疾患（疾患名）の方で、西暦2018年1月1日から西暦2024年4月1日の間に順天堂大学医学部附属浦安病院の循環器内科で膝下血管に対する下肢血管内カテーテル治療を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、投薬内容、治療経過、カテーテルの治療内容

期間：西暦2018年1月1日～西暦2025年4月1日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

・研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦2025年4月1日まで

・研究責任者 尾崎 大

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、循環器内科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必

ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院 循環器内科

電話：047-353-3111

研究担当者：尾崎 大